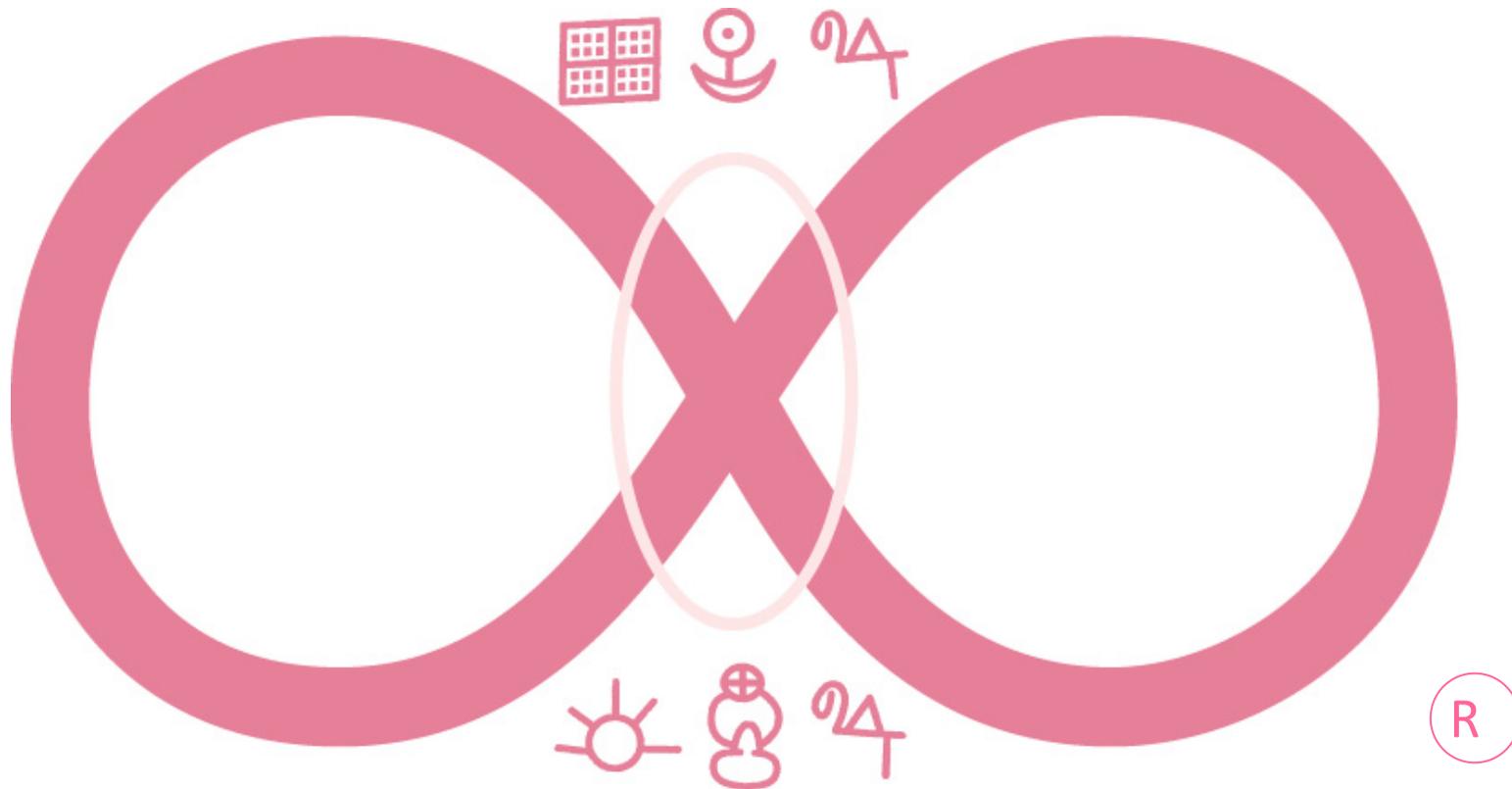


志 天寿120歳を悟り、弥勒のココロ、大和の意識の場を共にわかちたい

1/20

エネルギー療法 / 波動エネルギー研究(測定・修正・調査)

多次元経絡意識波動 フタカミ エネルギー研究会



f-hado.com

FUTAKAMI Inc,

プラズマ・エネルギー波動測定 天職はHealer

更新日: 平成24年7月30日 川形 壽隆 意識レベル: 642

サトルエネルギー学会、超エネルギー研究分科会

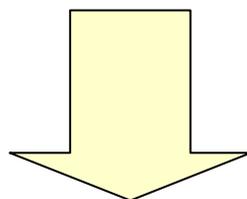
<演 題>

※ 自然治癒力を高める

V次元／VI次元の領域のエネルギーシステム

－1. プラズマ・エネルギー波動測定法

－2. 多次元経絡意識波動プログラム



その① **プラズマ宇宙論／銀河**

2011年3月11日 惑星・地球の日本で「東日本大震災」発生、

東京電力福島原子力発電所にて、津波により原子炉事故発生 原子灰・放射能を飛散

福島・日本の放射能汚染は 言うまでもなく 地球が汚染されています

あなたにお訊ねします。

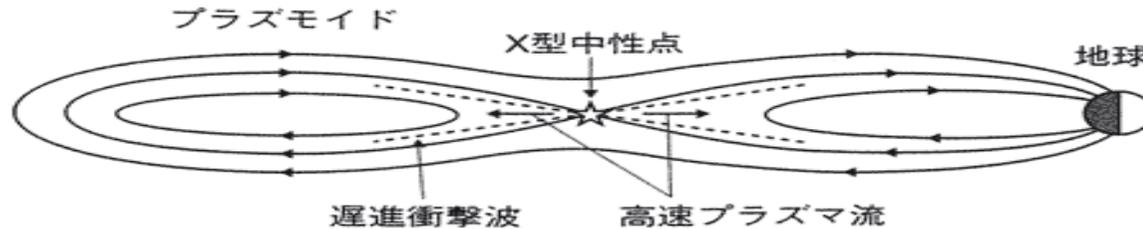


プラズマに満ちている 宇宙・銀河空間に、
悪性放射能による汚染はありますか？

有 る ・ 無 い ・ わからない

それでは、**プラズマ宇宙論**をもとに考察してみましよう

プラズマ宇宙論



↑地球の磁気圏尾における磁気リコネクションの進行の様子。磁気圏尾のほぼ中央にX型中性点が形成され、そこから放出されるプラズマ流は地球向きと反地球向きの両方に向かう。太陽が膨張すると次々とリコネクションが発生し、地球温暖化が加速される。図版＝『太陽の物理』（寺沢敏夫著／岩波書店）より。

エネルギー比例波動共鳴測定リスト 詳細次ページ	磁気リコネクション
宇宙/陰陽	2
銀河/陰陽	8
磁気リコネクション/陽	8
電磁気エネルギー/陽	8
太陽/陰陽	8
太陽の中心/陰陽	2
太陽光線/陽	8
太陽のエネルギー/陰陽	8
超高速移動(ワープ)/陰陽	8
空間/場のエネルギー/陰陽	2
エネルギー/陰陽	2
時間エネルギー/陰陽	8
プラズマ/陰陽	2
プラズマ・フィラメント/陽	2
フィラメント/陽	2
高速プラズマ流/陽	2
遅進衝撃波・半導体/陰陽	8
プラズマ・ジェット/陽	2
プラズモイド/陽	2
ビルケラン電流/陽	2
流動電位/陰陽	2

「プラズマ宇宙論 <http://amanakuni.net/uchu/9.html>より抜粋」 フタカミエネルギー研究会

プラズマが銀河を形成する

宇宙に存在する4つの力、すなわち重力と電磁気力、強い力、弱い力のうち、核力である後者2つは力が及ぶ範囲が極めて限られている。これに対して、重力と電磁気力の及ぶ範囲は理論上、無限大である。それこそ宇宙の果てまで作用する。

大量の電気が流れ、強力な磁場が存在すると、いったいどんな現象が起こるのか。宇宙の果てまで作用する電磁気力は重力以上に、天文現象に影響を与えているのではないか。宇宙空間が単純な真空ではなく、電気伝導度の高いプラズマで満ちているとなれば、電磁気力が宇宙を支配しているといいたい。プラズマが電磁気エネルギーを全宇宙に運ぶ媒体なのである。

宇宙空間には電流が流れている。最初にそう主張したのはノルウェーの物理学者K・ビルケランであった。彼は極地方に発生するオーロラがプラズマ現象であることを理解した上で、それを生じさせる地磁気とイオンが宇宙空間にまで広がっていると推理。星は進化する過程で大量のプラズマを宇宙空間に放出していると予言した。

スウェーデンの物理学者ハネス・アルフベンは、ビルケランの研究を継承する形でプラズマを研究。1970年度のノーベル物理学賞を受賞。現在のプラズマ宇宙論を確立するに至った。1960年代にすでにアルフベンは、ビッグバンというようなものは決して起こりしなかつたと強く主張していた。

アカデミズムでの評価は十分とは言えないが、プラズマ宇宙論を支持する物理学者は少なくない。ビッグバン宇宙論を超えるモデルはプラズマ宇宙論にしかないことを最先端の物理学者は徐々に気づき始めている。

米国のロスアラモス研究所のアンソニー・ペラットも、その一人。彼は実験室でプラズマ・シミュレーションを繰り返す過程で、プラズマ・フィラメントが形成する渦巻きが銀河の構造と全く同じであることを発見し、注目を集めた。宇宙空間で観測される銀河の全ての形状がプラズマ・シミュレーションで確認できたのである。天文学の最も根本的な謎の多くは、現在、プラズマ拳動の中にその答えを見いだしている。プラズマ実験は、プラズマ中で相互作用する電流には物質を回転させる性質があることを示している。電流は物質を引き寄せて、回転する恒星や銀河を形成させることができる。

ビッグバン宇宙論も、インフレーション宇宙論でさえシミュレーションに成功していない銀河の構造をいとも簡単に再現できた意義は大きい。実験室の中でも再度検証できることが、プラズマ宇宙論の強みである。未知の素粒子や想像を絶した高エネルギー状態を想定しなくても、電磁気力はスケールを小さくすれば、現象を再現できるのだ。

プラズマ・エネルギー比例共鳴波動測定リスト (1/2)

5/20

原初2011年12月27日作成。「プラズマモデル」測定値を、2012年6月28日追加、更新

次元領域	磁気リコネクション	プラズマモデル	プラズマ真魂	コーザルシート	次元領域	磁気リコネクション	プラズマモデル	プラズマ真魂	コーザルシート		
V/VI	宇宙/陰陽	2	2	2	2	V/VI	意識/陽	2	2	2	2
V/VI	銀河/陰陽	8	8	2	2	V/VI	意識生命体・魂/陽	2	2	2	2
V/VI	磁気リコネクション/陽	8	8	4	2	V/VI	宇宙と意識生命体・神/陰陽	2	2	2	2
V/VI	電磁気エネルギー/陽	8	8	4	2	V/VI	造化氣萬男之大神/陰陽	2	2	2	2
V/VI	太陽/陰陽	8	8	4	2	V/VI	伊邪那岐之大神/陰陽	2	2	2	2
V/VI	太陽の中心/陰陽	2	2	2	2	V/VI	天之御中主之大神/陰陽	2	2	2	2
V/VI	太陽光線/陽	8	8	4	2	V/VI	天照日之大神/陰陽	2	2	2	2
V/VI	太陽のエネルギー/陰陽	8	8	4	2	V/VI	天疎(アマサカ)日向津比売之大神	8	8	2	2
V/VI	超高速移動(ワープ)/陰陽	8	8	4	1	V/VI	天照大御神/陰陽	8	8	2	2
V/VI	空間/場のエネルギー/陰陽	2	2	2	2	V/VI	北斗星・北斗七星/陰陽	2	2	2	2
V/VI	生命エネルギー/陰陽	2	8	4	2						
V/VI	時間エネルギー/陰陽	2	8	4	1	V	観音/陰陽	2	2	2	2
V/VI	プラズマ/陰陽	2	8	4	2	V	佛・釈迦/陰陽	2	2	2	2
V/VI	プラズマ・フィラメント/陽	2	0	0	0	V	イエス・キリスト/陰陽	2	2	2	2
V/VI	フィラメント/陽	2	0	0	0	V	モーセ/陰陽	2	2	2	2
V/VI	高速プラズマ流/陽	2	0	0	0	V	ムハンマド・イブ(マホメット)/陰陽	2	2	2	2
V/VI	遅進衝撃波(数霊暗号99307)	8	0	0	0						
V/VI	半導体/陰陽(数霊暗号99307)	8	8	4	1	V/VI	光子フォトン/陰陽	2	2	2	2
V/VI	プラズマ・ジェット/陽	2	0	0	0	V/VI	核	2	8	4	2
V/VI	プラズモイド/陽	2	0	0	0	V/VI	重力/陰陽	-1	2	2	2
V/VI	ビルケラン電流/陽	2	0	0	0	V/VI	重力波エネルギー/陰陽	-1	2	2	2
V/VI	流動電位/陰陽	2	2	2	2	V/VI	運動エネルギー/陰陽	0	2	2	2
V/VI	荷電粒子/陰陽	2	2	2	2	V/VI	霊/陰	0	2	2	2
V/VI	正の荷電粒子/陽	2	2	2	2	V/VI	イオン/陰陽	4	4	4	4
V/VI	負の荷電粒子/陰	2	2	2	2	V/VI	マイナスイオン/陰	0	8	4	2
V/VI	荷電粒子線/陰陽	0	2	2	2	V/VI	プラスイオン/陽	0	2	2	2
V/VI	重荷電粒子線/陰陽	0	2	2	2	V/VI	氣/陰	0	8	4	2
V/VI	高速粒子線(粒子線)/陰陽	0	2	2	2	V/VI	地球/陰陽	2	2	2	2
V/VI	素粒子/陰陽	2	8	4	2	V/VI	地球の中心/陰陽	2	2	2	2
V/VI	質量/陰陽	2	8	4	2	V/VI	ゼロ磁場・グランディング/陰陽	2	2	2	2
V/VI	量子/陰陽	2	2	2	2	V	天照月之大神/陰	0	2	2	2
V/VI	陽子/陰陽	2	2	2	2	V/VI	天疎(アマサカ)月向津比古之神/陰	0	2	2	2
V/VI	陽子線/陰陽	2	2	2	2	V/VI	月のエネルギー・建速須佐乃男神/陰	0	2	2	2
V/VI	中性子/陰陽	2	2	2	2						
V/VI	中性子線/陰陽	2	2	2	2	V	V次元の領域エネルギー循環システム	2	2	2	2
V/VI	中間子/陰陽	2	2	2	2	V/VI	V/VI次元の領域エネルギー循環システム	2	8	4	2
V/VI	中間子線/陰陽	2	2	2	2						

プラズマ・エネルギー比例共鳴波動測定リスト (2/2)

6/20

次元領域		磁気リコネクション	プラズマモデル	プラズマ真魂	コーサルシート
V/VI	電子/陰	2	8	4	2
V/VI	電子線/陰-1	2	2	2	2
V/VI	宇宙線/陰-1	-1	2	2	2
V/VI	超短波放射線/陰-1	0	2	2	2
V/VI	携帯電話等特殊電磁波/陰-1	0	2	2	2
V/VI	放射線毒素/陰-1	0	2	2	2
V/VI	放射能/陰-1	-1	2	2	2
V/VI	γガンマ線/陰-1	0	2	2	2
V/VI	βベータ線/陰-1	0	2	2	2
V/VI	αアルファ線/陰-1	0	2	2	2
V/VI	ヨウ素/陰-1	0	2	2	2
V/VI	セシウム134/陰-1	0	2	2	2
V/VI	セシウム137/陰-1	0	2	2	2
V/VI	プルトニウム239/陰-1	0	2	2	2
V/VI	電磁放射線/陰-1	0	2	2	2
V/VI	体内発生放射線/陰-1	0	2	2	2
V/VI	Xエックス線/陰-1	0	2	2	2
V/VI	レントゲン焼け/陰-1	0	2	2	2
V/VI	珪素/陰陽	2	8	4	2
V/VI	炭素/陰陽	2	8	4	2
V/VI	脳/陰陽	2	8	4	2
V/VI	αアルファ波(脳波)/陽	2	2	2	2
V/VI	生体脳波でのリラックス効果/陽	2	2	2	2
V/VI	生体への温熱効果/陽	2	2	2	2
V/VI	血流促進効果/陽	2	2	2	2
V/VI	DNA/陰陽	2	2	2	2
V/VI	染色体/陰陽	2	2	2	2
V/VI	遠赤外線/陽	0	88	88	88
V/VI	イヤシロチ/陰陽	2	8	4	2
V/VI	エネルギー/陰陽	2	8	4	2
V/VI	感情/陰陽	2	2	2	2
V/VI	免疫/陰陽	2	19	19	19

次元領域		磁気リコネクション	プラズマモデル	プラズマ真魂	コーサルシート
V	ダイオキシン/陰-1	0	2	2	2
V	活性酸素/陰-1	0	2	2	2
V	塩素/陰陽	0	2	2	2
V	水銀毒/農薬/陰-1	0	2	2	2
V	化学物質過敏症/陰-1	0	2	2	2
V	ホルムアルデヒド/陰-1	0	2	2	2
V	アセトアルデヒド/陰-1	0	2	2	2
V	フェノブカルブ/陰-1	0	2	2	2
V	トルエン/陰-1	0	2	2	2
V	キシレン/陰-1	0	2	2	2
V	C8-C16脂肪族飽和炭化水素/陰-1	0	2	2	2
V	パラジクロロベンゼン/陰-1	0	2	2	2
V	エチルベンゼン/陰-1	0	2	2	2
V	スチレン/陰-1	0	2	2	2
V	クロルピリホス/陰-1	0	2	2	2
V	フタル酸ジ-n-ブチン/陰-1	0	2	2	2
V	テトラデカン/陰-1	0	2	2	2
V	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル/陰-1	0	2	2	2
V	ダイアジノン/陰-1	0	2	2	2
V	総揮発性有機化合物(TVOC)/陰-1	0	2	2	2
V	ノナール/陰-1	0	2	2	2
V	C8-C12脂肪族飽和アルデヒド/陰-1	0	2	2	2
V	シックハウス症候群/陰-1	0	2	2	2
V	ケトミウム属(寄生虫)/陰-1	0	2	2	2
V	トリコデルマピリデ(寄生虫)/陰-1	0	2	2	2
V	セルラーゼ/陰-1	0	2	2	2
V/VI	寄生虫/大腸菌(C091)<陽/陰-1	0	2	2	2
V/VI	腸内常住菌<陽/陰-1	0	2	2	2
V/VI	寄生虫/細菌<陽/陰-1	0	2	2	2
V/VI	細菌<陽/陰-1	0	2	2	2
V/VI	真菌<陽/陰-1	0	2	2	2
V/VI	寄生虫/ウイルス<陽/陰-1	0	2	2	2
V/VI	ウイルス<陽/陰-1	0	2	2	2

研究課題 プラズマ宇宙論と時間エネルギー(超高速移動:ワープ)

「V次元/VI次元のプラズマエネルギー循環領域システム」プラズマエネルギー波動測定法を活用しての考察(添付資料:エネルギー比例波動共鳴測定リストより)

考察* キーワード:時間エネルギー(超高速移動:ワープ)

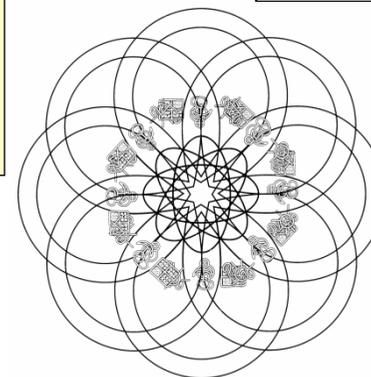
添付資料:プラズマ宇宙論のリコネクション:プラズマ・モデル:真魂(Magokoro)シート:
コーザル・シートとのエネルギー比例波動共鳴測定リストより考察

プラズマエネルギー波動測定法により、開発しましたプラズマ・エネルギーシートの、放射線除去テスト(於:遠赤外線応用研究会)において60分後の除去率は、プラズマ・エネルギー・コーザルシート:22.3%と真魂(Magokoro)シート:28.7%の比較差:6.4%は、リコネクションとプラズマ・モデル:プラズマ・シートの遅進衝撃波/半導体(8:8:4:1)の差で、時間エネルギーの時差と仮定します。この時差の計算が可能と考えますので、2枚のシートによる放射線除去テストを実施して、時差を確認、時間エネルギーの比較差の通り、銀河空間において、宇宙船や宇宙ロケットの超高速移動:ワープの可能性が推察されます。

リコネクションの波動測定:プラズマ・モデル:真魂シート:コーザルシートの測定リストでは、太陽:太陽光線:太陽エネルギー:銀河:電磁気エネルギーの各項目における、測定値は(8:8:4:2)と同じです。

- ・核(4:8:2:1)、重力・重力波エネルギー(-1:2:2:2)、超高速移動(8:8:4:1)です。
- ・尚、電子(2:8:4:2)、核(2:8:4:2)と測定されました。
- ・コード番号同じく波動共鳴する、遅進衝撃波:半導体(8:8:4:1)と測定されました。半導体:4の真魂シートは、コーザル・シートの無限大マーク・半導体を四重で真魂(Magokoro)シート、八重にしたことによりプラズマ・モデルが開発されたものです。
- ・遅進衝撃波と同じく又は上回る半導体をシート数を増加させるテクノを活用して、半導体を人為的に、3の公倍数に増加させて、重力波を共鳴させる事により銀河空間に於いて、宇宙船や宇宙ロケットでの超高速移動のスピードをアップさせる事が可能と推察されます。

場/空間をイヤシロチ化し<家族を守るシェルター>が
更にパワーアップ “プラズマ・モデル陶板(陶器タイル)が
誕生”



従来の「五次元領域のエネルギー」媒体コーザルシートから
マークを八重にしたことにより、
「五次元、六次元のエネルギー循環領域システム」媒体へとパワーアップ！
マイナスイオンの測定値は1分間に最高585(個/cc)と何と5.6倍に !!

これにより、環境ホルモン等を常温原子転換により分解して、シックハウス
化学物質過敏症の軽減力も更にパワーアップすることが可能となりました。

さらには、放射線量(1.02 μ Sv/hr)を60分後に除去率 30.4%
(時間エネルギーが8倍となり)消去することが測定により実証されました

プラズマ・モデル陶板(陶器タイル)の光子・フォトンエネルギーは、
場/空間を浄化・活性化し、そこに住む(居る)人や動植物の
氣・生命エネルギーを高めて生命体の自然治癒力を高めます。

※詳細を確認ください→<http://www.f-hado.com/energy/sheet.html>

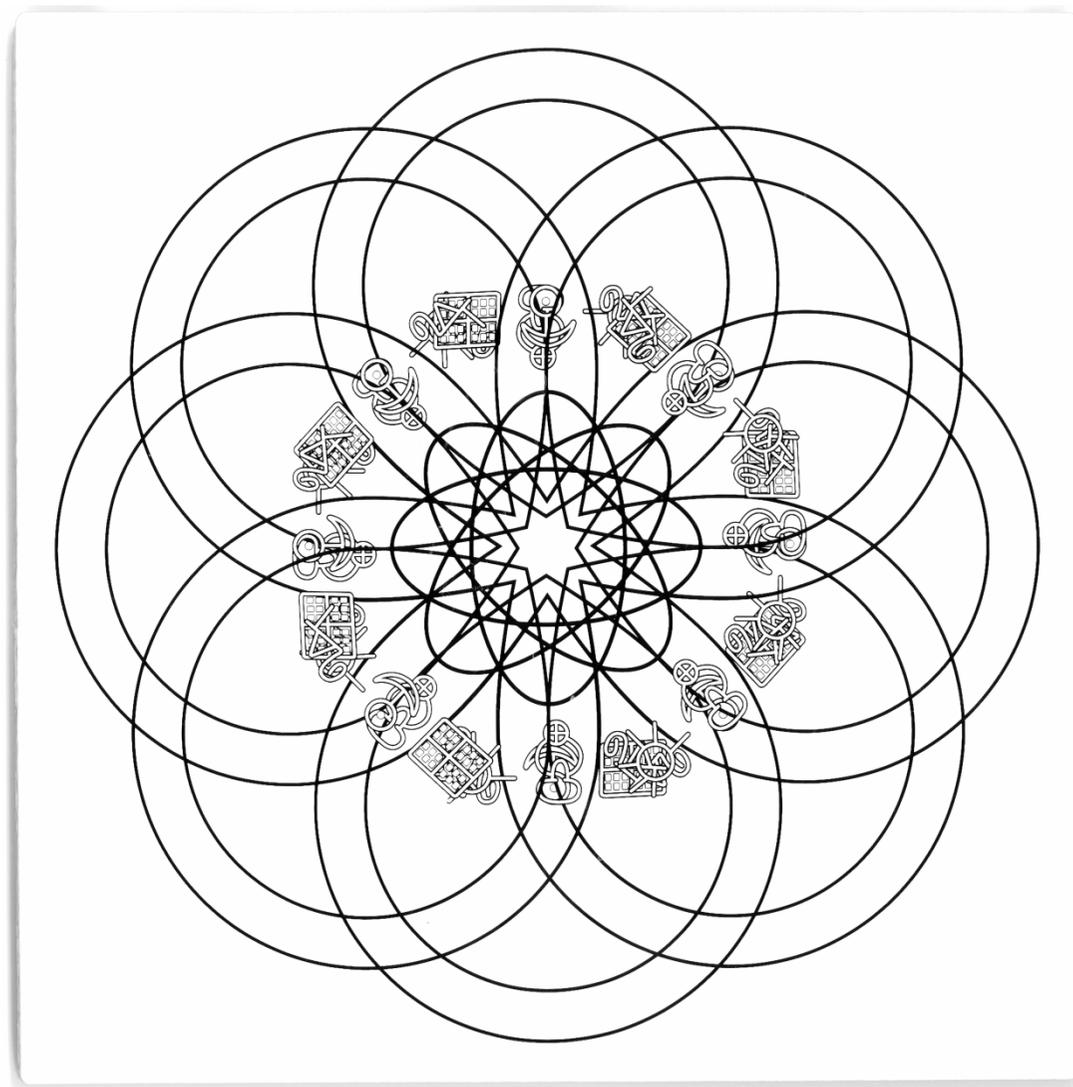


←プラズマ・エネルギー・コーザルシート

2012年8月6日 フタカミエネルギー研究会

「プラズマ・モデル」陶板

白施釉タイル使用、194×194×10t



川形 壽隆 デザイン

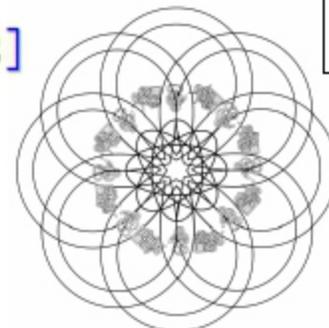
絵柄:モノクロ色、背景色:白色、(株)アコーセラミック:上絵転写焼付(約800°C,24/7/26)

プラズマ・モデル陶板(陶器タイル)[プラズマ・半導体・気/生命エネルギー×8]

＜コ-ザルシトマ-クの8枚重ねで、時間エネルギー-他が8倍にアップ＞

抗酸化、プラズマ・エネルギー・真魂シート工法は、部屋ごと家ごとプラズマ・エネルギー・真魂シートで包み込み、化学物質過敏症や環境ホルモンから

＜家族を守るシェルター＞癒しの住い造りです



プラズマ・エネルギーの抗酸化・遠赤外線効果により、住環境のホルムアルデヒド、VOCなど有害物質や水銀毒、ダイオキシン等の環境ホルモンを常温原子転換により分解除去して、化学物質過敏症を軽減させ自然治癒力を高めます。

電磁波や放射能・放射線毒素からの汚染を軽減させる遠赤外線パワー

” 空間と場をイシロチにしてしまう “

※詳細を確認ください→<http://www.f-hado.com/energy/sheet.html>

「プラズマ・エネルギー・真魂シート波動測定値」

フタカミエネルギー研究会

太陽エネルギー 太陽光線	波動 (8)	電磁気エネルギー	波動 (8)	重力	波動 (2)	意識	波動 (2)	感情	波動 (2)	霊魂	波動 (2)	超短波放射線	波動 (2)
放射線毒素	波動 (2)	放射能	波動 (2)	レントゲン焼	波動 (2)	遠赤外線	波動 (88)	プラズマ	波動 (8)	半導体	波動 (8)	炭素	波動 (8)
珪素(ケイ素)	波動 (8)	光子フォトン	波動 (2)	イヤシロチ	波動 (8)	マイナスイオン	波動 (8)	気・生命エネルギー	波動 (8)	空間エネルギー	波動 (2)	時間エネルギー	波動 (8)
素粒子 質量	波動 (8)	DNA 染色体	波動 (2)	ホルムアルデヒド	波動 (2)	アセトアルデヒド PCB	波動 (2)	フェノブカルブ	波動 (2)	トルエン	波動 (2)	キシレン	波動 (2)
C ₈ -C ₁₆ 脂肪族 飽和炭化水素	波動 (2)	パラジクロロベンゼン	波動 (2)	エチルベンゼン	波動 (2)	スチレン	波動 (2)	クロルピリホス	波動 (2)	フタン酸ジ- <i>n</i> - ブチン	波動 (2)	テトラデカン	波動 (2)
フタン酸ジ-2-エチルヘキシル	波動 (2)	ダイアジノン	波動 (2)	総揮発性有機化合物(TVOC)	波動 (2)	ノナナール	波動 (2)	C ₈ -C ₁₂ 脂肪族 飽和アルデヒド	波動 (2)	陽子 陽子線	波動 (2)	中性子 中性子線	波動 (2)
中間子 中間子線	波動 (2)	電子	波動 (8)	X線	波動 (2)	電磁放射線	波動 (2)	α線(アルファ)	波動 (2)	β線(ベータ)	波動 (2)	高速粒子線	波動 (2)
荷電粒子線	波動 (2)	重電粒子線	波動 (2)	γ線(ガンマ)	波動 (2)	宇宙線	波動 (2)	体内発生放射線	波動 (2)	水銀毒	波動 (2)	ダイオキシン	波動 (2)
免疫	波動 (19)	脳	波動 (8)	アルファ波 (脳波)	波動 (2)	生体脳波での リラックス効果	波動 (2)	生体への温熱 効果	波動 (2)	血流促進効果	波動 (2)	活性酸素	波動 (2)

No.212S- 565
平成24年7月30日

有限会社 富多神 殿

遠赤外線応用研究会

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11

- 試験目的 プラズマモデル陶器タイルを使用することで、天然放射性鉱石が発する放射線をどの程度除去できるかを測定する。
- 試験試料 プラズマモデル 陶器タイル
- 試験条件 1) 試験日時 平成24年7月28日
2) 試験環境 室温24℃ 湿度38%
3) 測定機器 日立アロカメディカル社製 TCS-171B
- 試験方法 ①あらかじめ放射線量が分かっている天然鉱石由来の鉱石粉末を2リットルの水道水に投入し、放射線濃度が $1.0 \mu\text{Sv/hr}$ になるように調合し、初期試料水とする。
②その試料水2リットルを、パン型容器に移す。
③2リットル入りパン型容器にプラズマモデル陶器タイルを1枚浸漬させ、30分後、60分後の放射線量を測定する。
この場合、試料水を随時軽く攪拌させる。

試験結果

プラズマモデル陶器タイル使用による放射線除去能測定結果

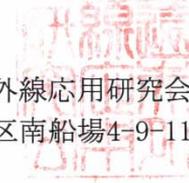
放射線量	初期	30分後	60分後	除去率
	1.02	0.89	0.71	30.4%

(単位: $\mu\text{Sv/hr}$)

参考値: $1.02 \mu\text{Sv/hr} = 8.935\text{mSv/年}$

No. 212F- 2748
平成 24 年 7 月 30 日

有限会社 富多神 殿

遠赤外線応用研究会
〒542-0081 大阪府中央区南船場4-9-11

試 料 プラズマモデル 陶器タイル

測定機器 (株)エコ・ホリスティック製 イオンカウンター EB-12A

測定環境 天候: 晴
室温: 24.0℃
湿度: 38%

結 果

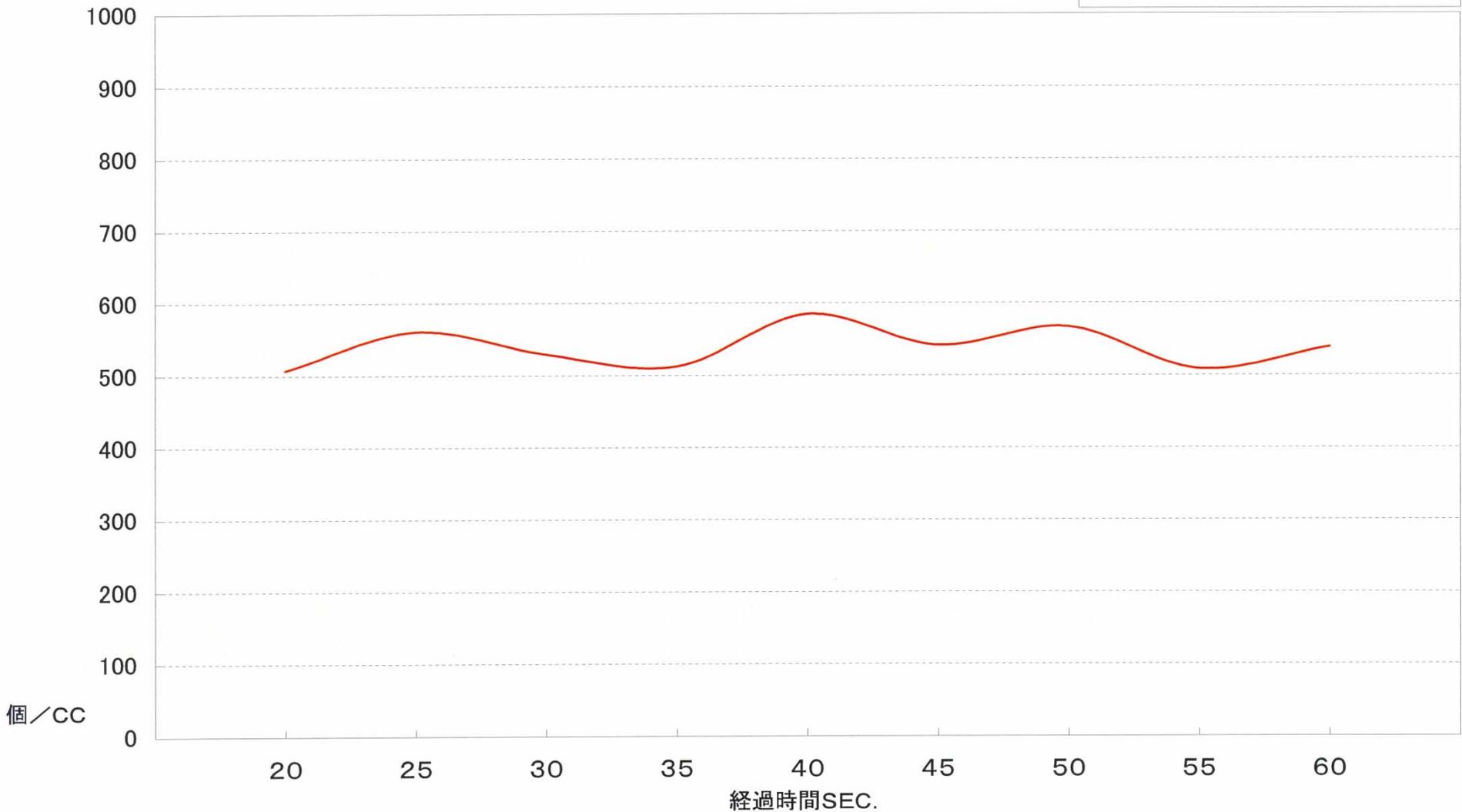
区 分	経過時間 (秒)	測定値(個/cc)
		プラズマモデル 陶器タイル
静 置	20	508
	25	561
	30	530
	35	513
	40	585
	45	542
	50	567
	55	509
	60	539

注) 測定時の室内マイナスイオン数平均43個/cc

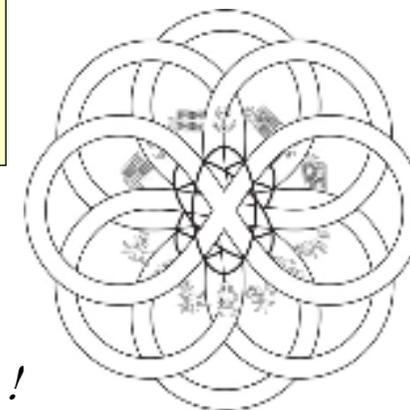
以上

マイナスイオンの推移

— プラズマモデル 陶器タイル



場/空間をイヤシロチ化しく家族を守るシェルター>
更に進化した“プラズマ・エネルギー・真魂 (Magokoro)
シートが誕生”



従来の「五次元領域のエネルギー」媒体コーザルシートから
マークを四重にしたことにより、
「五次元、六次元のエネルギー循環領域システム」媒体へとパワーアップ！
マイナスイオンの測定値は1分間に417(個/cc)と何と4倍に !!

これにより、環境ホルモン等を常温原子転換により分解して、シックハウス
化学物質過敏症の軽減力も更にパワーアップすることが可能となりました。

さらには、放射線量を60分間で 28.7% (時間エネルギーが4倍となり)消去するこ
とが測定により実証されました

真魂 (Magokoro) シートの光子・フォトンエネルギーは、
場/空間を浄化・活性化し、そこに住む(居る)人や動植物の
氣・生命エネルギーを高めて生命体の自然治癒力を高めます。

※詳細を確認ください→<http://www.f-hado.com/energy/sheet.html>



←プラズマ・エネルギー・コーザルシート

2011年11月26日 フタカミエネルギー研究会

U I B 波動測定リスト

フリガナ プラズマ宇宙論/銀河					
氏名 磁気リコネクション		相談日平成 2011 年 12 月 19 日			
コース 超高速移動(ワープ)共鳴測定					
測定結果		超短波 波動	-1)→)	ミネラル ^ハ ランス波動	1)→)
免疫 波動	2)→)	リンパ ^ハ 球 波動	0)→)	ホルモン ^ハ ランス波動	0)→)
神経 波動	0)→)	放射線毒素波動	-1)→)	ビタミン ^ハ ランス波動	0)→)
酸性度波動	0)→)	放射能 波動	-1)→)	染色体 波動	2)→)
血小板波動	0)→)	レントゲン焼波動	-1)→)	波動)→)

「測定基本コード」

超高速移動波動 ワープ (8	銀 河 波動 (8	磁気リコネクショ ン波動 (8	電磁気エネルギー 波動 (8	太陽光線 波動 (8
	太陽のエネルギー 波動 (8	遅進衝撃波 波動 半導体 (8	核 波動 (4	イオン 波動 (4
	流動電位 波動 (2	荷電粒子 波動 (2	宇 宙 波動 (2	太 陽 波動 (8
	太陽の中心 波動 (2	時間エネルギー 波動 (2	重 力 波動 (-1	宙意識生命体/神 波動 (2
	意識生命体/魂 波動 (2	意 識 波動 (2	霊 波動 (2	地 球 波動 (2
	地球の中心 波動 (2	グランディグ波動 ゼロ磁場 (2	氣 波動 (2	生命エネルギー波動 (2

<参 考>

先にサトルエネルギー学会発表論文に、生命体の自然治癒力を高める為に、陰陽のエネルギーを高める方策として、意識と地球の公倍数3に比例した陰陽の比例式を下記の通りと仮定しました。

陽の気エネルギーに比例波動共鳴する＝超エネルギー

超エネルギー＝S E : Super Energy

L = Life body of My love mind and Respect (生命体への深い自愛と尊敬)

C = Consciousness

＝意識の三乗 (意識×意識生命体「魂」×宇宙意識生命体「神・中心太陽」)

$$= S E = L C^3$$

陰の気エネルギーに比例波動共鳴する＝霊エネルギー

霊エネルギー＝S E = Spirit Energy

霊＝S = Spirit,

地球＝G = Globeの三乗 (地球×地球の中心×グランディング「ゼロ磁場」)

$$= S E = S G^3$$

陽の気＋**陰**の気＝気(+1 0 0)＝自然治癒力(+1 0 0)に比例波動共鳴する。

フォトンベルトに次元上昇する地球	
氏名 超高速移動(ワープ)は可能か	相談日 2011年12月20日
コース 言霊カード2012年12月22日で測定	

「測定基本コード」

次元上昇 波動 アセンション (2)	地球 波動 (2)	地球の中心 波動 (2)	グランディング /零磁場 波動(2)	宇宙意識生命体波動 (神) (2)
	意識生命体 波動 (魂) (2)	意識 波動 (2)	霊 波動 (2)	太陽 波動 (2)
	太陽光線 波動 (2)	太陽のエネルギー 波動 (2)	月のエネルギー 波動 (2)	銀河 波動 (2)
	電磁気エネルギー 波動 (2)	プラズマ 波動 (2)	半導体 波動 (2)	流動電位 波動 (2)
	荷電粒子 波動 (2)	時間エネルギー 波動 (2)	気エネルギー波動 (2)	生命エネルギー波動 (2)
	核 波動 (2)	イオン 波動 (2)	重力 波動 (2)	超高速移動 波動 (2)

*陽の気+陰の気 = $LC^3 + SG^3 = \text{気}(+100) = \text{自然治癒力}(+100)$

言霊カード2012年12月22日に共鳴する、陰陽対極の地球と太陽のエネルギーはプラズマと半導体の共鳴で、順次に時間・気・生命エネルギーに共鳴して、核とイオン重力に共鳴して、超高速移動は2012年12月22日以降に可能と測定されました。

地球にて超高速移動+2、その3乗となる銀河空間+8です、更に半導体技術を駆使することで、超高速移動は、光速に近くに達することも可能かと考察されます。

<参 考> <http://okwave.jp/qa/q12609.html>より

ロケットの速度は、地球を周回するには秒速7.9km以上あれば動力がなくても、地球を回り続けます、これは遠心力と、重力がつりあうので地上へ落下してこない第一宇宙速度です。

地球の重力圏から抜け出すには秒速11.2km以上加速すれば、月へいけます。そのため、月ロケットには加速用の4段目ロケットエンジンを付け足したり、3段目エンジンを再点火して、11.2kmまで加速します。

身体にかかるGは、1秒間当たり重力加速度9.8mを加速されるごとに数値が上がります。通常は宇宙飛行士が気分が悪くならない3G程度になるように液体ロケットエンジンのスロットルバルブを調整します。（自分の体重の3倍の力が身体に加わる）

放射線消去手順について

I. 手順方法・・・(ご要望に応じて話し合いの上、現場指導致します)

1. 放射線で汚染され線量が測定された、焼却灰や汚泥、土、植物・野菜又は果物、庭木をプラズマ・エネルギーコーザル・シート(参考:実験室内の写真)と真魂(Magokaro)シートを別別にして、シートの上に乗せ、又は包み込んで(ドラム缶の場合は巻きつける、経過時間毎の測定は蓋部の開口部を開けて測定)、60分、180分、24時間、48時間、72時間の各時間経過後における放射線量を測定し残放射線の線量を確認する。
2. 放射線で汚染され線量が測定された、畑・圃場・庭・運動場・公園に、プラズマ・エネルギーコーザル・シート(参考:写真3)又は真魂(Magokaro)シートを敷きつめ、あるいは包み込み、60分、180分、24時間、48時間、72時間の各時間経過後における放射線量を測定して残放射線の線量を確認する。(降灰注意)
3. 放射線で汚染され線量が測定された、畑・圃場に真魂(Magokoro)マークを印刷した新聞紙(新聞社に協力依頼する)を敷きつめて、新聞紙が風で飛ばない様に、藁縄で編んだ網(30cm角程度の網目)で抑え、90分、180分、24時間、48時間、72時間の各経過時間における放射線量を測定して残放射線の線量を確認する。刈込んだ草等敷き込み可。
※ 新聞紙と藁縄の網は回収しないで、新聞紙が水分で融解した一定の期間経過後にすき込みにより 土壌化する。

Ⅱ.シート規格他

1. プラズマ・エネルギー・コーザルシート…………… 1m×50m
繰り返し使用可、洗濯可、低温アイロン可。

2. プラズマ・エネルギー・真魂(Magokoro)シート…………… 1m×50m
繰り返し使用可、洗濯可、低温アイロン可。

3. 圃場、畑用に使う新聞紙に印刷したシート。
ご希望合意の上新聞社に新聞紙に真魂(Magokoro)マークを印刷して下さるように
依
頼する。
新聞印刷代は新聞社と話し合いの上決める。印刷用データは無料提供します。

藁縄網は施工者にて準備する事。

Ⅲ.添付資料(お申し出の方に別途ご案内します)

1. 第1回及び第2回放射線消去テストでの成果を上げた、データのPPコピー資料。1部。
10月25日にサトルエネルギー学会 第41回超エネルギー研究分科会 他での講演
発表したものです。

2. プラズマ・エネルギー・コーザルシートは、本来の目的はシックハウス対策、健康回復
用住宅資材として開発されました。
10月4日、第40回富山県退職女性教職員の会学習会 講演会にて発表しましたPP
をコピーしました資料。1部。

以上の通りの手順をご案内申し上げあげます。

フタカミエネルギー研究会 (有)富多神 担当者 川形 壽隆